

## 入社後に必要となる資格

資格の種類	重要度	受験資格（大学卒業基準）
技術士	◎	修習技術者となってから4年の実務経験後
技術士補	◎	制限なし
RCCM	◎	卒業後7年以上
コンクリート診断士		指定科目履修、指定業務4年以上、講習受講者
測量士	◎	測量科目を履修し、実務経験1年以上で登録可
測量士補		測量科目を修め、大学を卒業した方
土木施工管理技士（1級、2級）	○	指定学科卒業後1年（2級）または3年（1級）
電気工事施工管理技士（1級、2級）	○	指定学科卒業後1年（2級）または3年（1級）
電気通信工事施工管理技士（1級、2級）	○	指定学科卒業後1年（2級）または3年（1級）
管工事施工管理技士（1級、2級）		指定学科卒業後1年（2級）または3年（1級）
建築施工管理技士（1級、2級）		指定学科卒業後1年（2級）または3年（1級）
下水道技術検定（第1種、2種、3種）	○	制限なし
電気主任技術者（第1種、2種、3種）	○	制限なし
電気工事士（第1種、2種）	○	制限なし
電気通信主任技術者	○	制限なし、実務経験に応じて免除科目あり
陸上特殊無線技士（1級～3級）	○	制限なし
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		18歳以上。講習受講後修了考査により取得
酸素欠乏危険作業主任者		18歳以上。
非破壊試験技術者資格		制限なしだが、所定の訓練が必要
高所作業車技能講習		制限なしだが、所定の講習が必要
公共工事品質確保技術者（Ⅰ、Ⅱ）		指導的立場での実務経験2年or5年以上
監理技術者講習		1級施工管理技士または1級建築士または技術士
一級建築士	◎	指定科目を修めて卒業した者
二級建築士	○	指定科目を修めて卒業した者
構造設計一級建築士		1級建築士として実務5年以上
設備設計一級建築士	◎	1級建築士として実務5年以上
建築設備士	◎	指定科目を修めて卒業し、実務2年以上